TOSHIBA （2007．09． 001） 2010．01． 001

※施工上の注意とご使用上の注意は、カタログ又は取扱説明書をお読みください

■初期照度補正機能付照明器具使用上のご注意

この器具はランプ゛初期の明るすぎを自動的に補正する機能を持つ照明器具であり、定格ランプ゛寿命まで常に定格光束（3520ｌｍ）の約70%の光束が得られる設計となっています。

ご使用の際は次の点にご注意ください。

・ランプ゛を寿命末期まで使用される場合（自動リセット）
安定器が寿命末期を検知し、ランプ゛を消灯します。ランプ゛交換後は自動的に初期照度機能をリセットし、ランプ゛の明るさが初期状態に戻ります。

・ランプ゛を寿命末期前に交換される場合（手動リセット）
ランプ゛を寿命末期まで使用せずに取り替える場合は自動リセットが作動しませんので、手動リセットが必要となります。
以下手順によりランプ゛の明るさを初期状態に戻してください。
①ランプ゛を取り外す。②電源ONを1秒以上、電源OFFを3秒以上を3回繰り返す。③新しいランプ゛を取り付ける。

・初期照度補正機能がリセットされた際はランプ゛点灯10秒後に70%の明るさに変化します。（10秒間は100%の明るさで点灯します）

・ランプ゛を装着していない状態で電源をON/OFFを繰り返すと初期照度機能がリセットし、ランプ゛の明るさが初期状態に戻る場合があります。

・電源は切らずにランプ゛を取り外した場合、初期照度機能がリセットし、ランプ゛の明るさが初期状態に戻る場合があります。

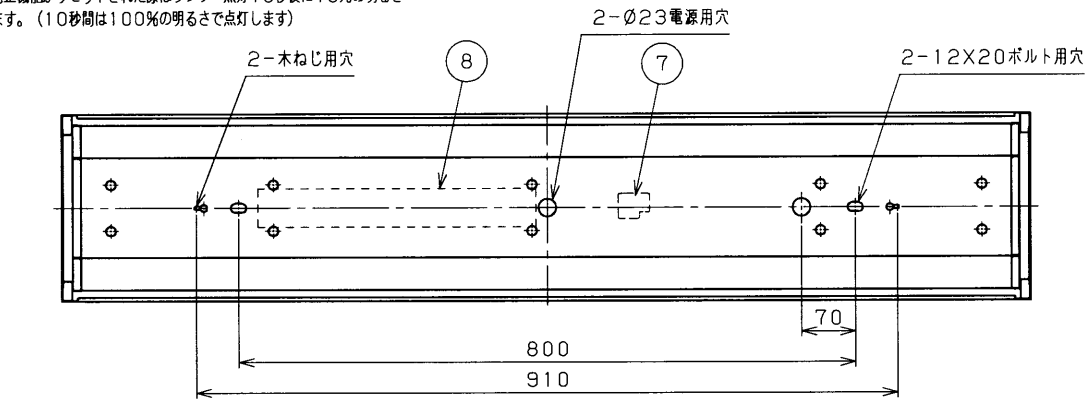
・SESL、コントルクスと組み合わせのご使用はできません。

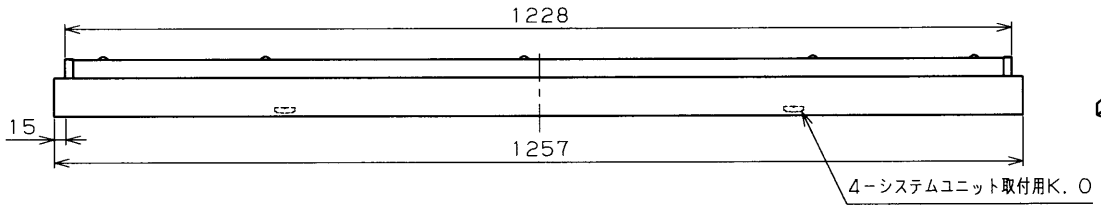
・器具・ランプ゛の汚れに対する補正はできません。定期的な清掃をお勧めします。

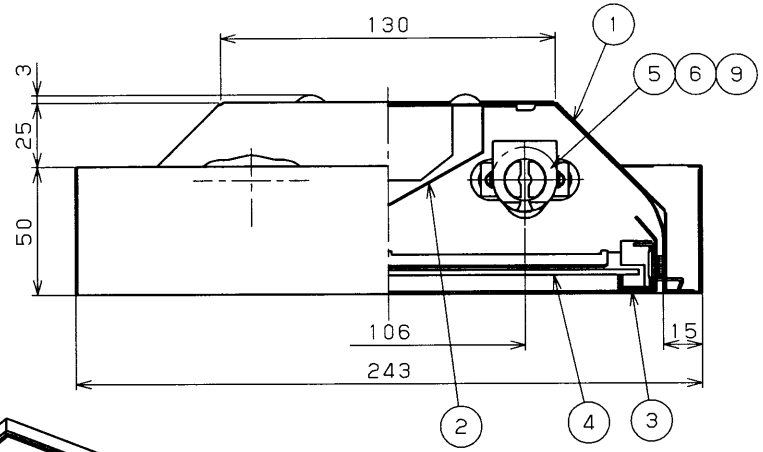
・照明器具2台以下とオフピカスイッチを組み合わせて使用する場合は、オフピカスイッチを2箇所以下でご使用ください。
照明器具を3台以上でご使用の場合は問題ありません。

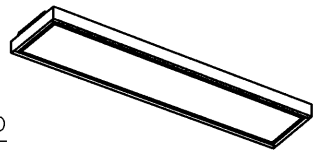
・照明器具2台以下でオフピカスイッチと組み合わせてご使用する場合、手動リセットが動作しない場合があります。
オフピカスイッチは2箇所までとしてください。

部番	部品名	個数	材質	摘要
1	本体	1	SPC t0.6	高反射白色塗装
2	反射板	1	SPC t0.4	高反射白色塗装
3	枠	1	SPC t0.8	白色塗装
4	カバー	1	PMMA	乳白
5	ランプソケット	2	PC	DFS-3244
6	ランプソケット	2	PC	DFS-3245
7	端子台	1	PA	DFC-3621
8	安定器	1		FMK-2-326205
9	ランプ	2		FHF32ワット









組合せ形名	基本灯具形名	システムユニット形名
FHT-42967K-PJ9	FHT-42800-PJ9	F-42123

Hf ランプ専用

注）1．システムユニットは、本体のシステムユニット取付用K．Oを打ち抜いて取り付けてください。

⚠安全に関するご注意

・本器具は、5～35℃の温度範囲で使用するよう設計してあります。高温で使用しますと火災の原因となります。

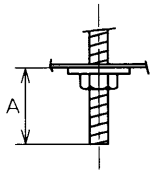
・本器具は屋内専用です。屋外や、水気・湿気のある場所及び腐食性ガスなどの発生する場所では使用できません。器具落下・感電の原因となります。

・直射日光の当たる場所で使用しないでください。変色・変形・火災・短寿命の原因となります。

・本器具は屋内専用ですので、風が吹く場所には使用できません。そのまま使用しますと器具落下の原因となります。

・本器具は、天井直付専用です。指定以外の取り付けを行うと火災・器具落下の原因となります。

・高周波点灯専用蛍光ランプ゛メロウライン゛（FHF32）専用器具です。適合ランプ以外は使用しないでください。



A寸法は25ｍｍを超えないようにしてください。

取付けボルトの器具内寸法

電圧(V)	点灯方式	質量(kg)
100 | 242	PJ	5.5

形名	FHT-42967K-PJ9 電子式
品名	東芝蛍光灯器具 FHF32X2
図番	AA2007-02808-02

承認	担当
渡邉	室伏
単位 mm	第三角法

東芝ライテック株式会社

FHT-42939K-PJ9 → FHT-42967K-PJ9